

【ふりかえり会議対象事業名】 おわせ 海・山 ツーディウォーク
 【事業担当セクション名】 尾鷲市 新産業創造課
 【ふりかえり会議実施日時】 平成17年6月7日 午後1時30分～
 【ふりかえり会議実施場所】 さんきらい

記入者名	尾鷲市新産業創造課 丸田智則	大和周二
所属	尾鷲市	おわせ海山ツーディウォーク実行委員会
中間期		
I 協働の前提		
1. 地域の将来像と事業とのマッチン	はい	はい
<ビジョン>	ウォーキングコースを広くPRすることにより、「ウォーキングの町おわせ」と位置づけ、集客交流の定常的かつ継続的な事業の推進を図る。	ウォーキングコースを広くPRすることにより、「ウォーキングの町おわせ」と位置づけ、集客交流の定常的かつ継続的な事業の推進を図る。
2. 協働の形態	はい	はい
<現在の協働の形態>	実行委員会	実行委員会
3. 対等な関係	はい	はい
3-①役割と責任		
3-②コミュニケーションと合意形成	はい	はい
3-③意思決定と指示系統	はい	はい
I 協働の前提で「はい」と答えた数	5	5
II 事業		
1. 事業の目的	はい	はい
<事業の目的>	集客交流のコンセプトを「健康と美容」とし、その健康に欠かせない運動のキーワードを「ウォーキング」とすることにより、全国的規模のウォーキング大会を開催し、尾鷲市の豊かな自然が満喫でき、なおかつ世界遺産「熊野古道」が体験できるウォーキングコースを広くPRすることにより、集客交流の定常的かつ継続的	集客交流のコンセプトを「健康と美容」とし、その健康に欠かせない運動のキーワードを「ウォーキング」とすることにより、全国的規模のウォーキング大会を開催し、尾鷲市の豊かな自然が満喫でき、なおかつ世界遺産「熊野古道」が体験できるウォーキングコースを広くPRすることにより、集客交流の定常的かつ継続的
2. 事業の成果	はい	はい
<事業の成果目標>	申込者数500人	申込者数500人
3. 成果の帰属	はい	はい
<具体的成果(物)>	申込者数500人	申込者数500人
<帰属>		
4. 事業の完了時期	はい	はい
5. 事業後の展望	はい	はい
<事業後の展望・方向性>	補助金なしで、参加費のみで運営	補助金なしで、参加費のみで運営
II 事業で「はい」と答えた数	5	5
III 事業実施体制		
1. 業務分担	はい	はい
2. 費用分担	はい	はい
3. 情報共有	はい	はい
4. 問題発生時の体制	はい	はい
5. スケジュール管理と進捗確認	はい	はい
III 事業実施体制で「はい」と答えた数	5	5
中間期で「はい」と答えた数の合計	15	15

記入者名	尾鷲市新産業創造課 丸田智則	大和周二
所属	尾鷲市	おわせ海山ツーディウォーク実行委員会
完了期		
I 事業の結果		
1. 問題発生時の体制	はい	はい
2. クレームの吸い上げとフィードバック	はい	はい
3. 事業実施後の振り返り	はい	はい
<結果>	反省会の際、様々な反省点・意見があった	反省会の際、様々な反省点・意見があった
4. 成果の達成	いいえ	いいえ
<成果>	申込者を500人で設定したが、491人であった。(参加者は2日で609人)	
5. 事業の将来展望	はい	はい
<課題解決のための改善提案>	地元の子供達に多く参加してもらうため、参加費を下げたり教育委員会に呼びかける など	
I 事業の結果で「はい」と答えた数	4	4
II 事業の成果		
1. 事業後の受益者とのコミュニケーションと満足度	はい	はい
<受益者の満足の声>	宿泊施設からの、参加者宿泊に対するお礼。参加者より、新たな魅力のあるコースの発見。	参加者より、新たな魅力のあるコース発見のお礼
2. 事業後の資源提供者とのコミュニケーションと満足度	?	?
<資源提供者の満足の声>		
3. 人々の自立性の向上	はい	はい
4. 新たなネットワーク	はい	はい
5. 地域や社会に与えたインパクト	はい	はい
<事業が地域や社会に与えた影響>	日本ウォーキング協会の「オールジャパン公認大会認定」、認定コースのマスコミ取材 等ウォーキングの町として、位置づけられつつあ	日本ウォーキング協会の「オールジャパン公認大会認定」、認定コースのマスコミ取材 等ウォーキングの町として、位置づけられつつあ
II 事業の成果で「はい」と答えた数	4	4
III 実施の結果		
1. 協働意識の醸成	はい	はい
2. 協働の満足度	はい	はい
3. 協働のコストの分担	?	?
<生じた負担感>	自主的にボランティアスタッフを引き受けてくれたのか?	
4. 今後の協働の改善	はい	はい
<改善ポイント>	事業にともなう受益者にも、今後主として参加してもらう。	
5. 結果の公開と説明責任	はい	はい
III 実施の結果で「はい」と答えた数	4	4
完了期で「はい」と答えた数の合計	12	12

おわせ海・山ツデーウォーク大会概要

- 1 名 称 世界遺産登録記念 第1回おわせ海・山ツデーウォーク
- 2 主 催 尾鷲市・社団法人日本ウォーキング協会
- 3 主 管 おわせ海・山ツデーウォーク実行委員会
- 4 期 日 平成16年11月20(土)・21日(日)
- 5 会 場 尾鷲市立体育文化会館

6 参加人数と構成

(1) 参加人数 500人以上予定

(2) 予定コース

20日 ①熊野古道満喫コース (水平道・馬越峠・種まき権兵衛の里)

約21km

②天満みかんの丘眺望散策コース

約1.1km

③特別設定コース／熊野古道と絶景展望尾根コース

(馬越峠・天狗倉山・オチョボ岩)

約13km

21日 ①尾鷲・九鬼 海に見える林間コース

約20km

②熊野古道体験コース (水平道・馬越峠)

約15km

③向井みかんの丘眺望散策コース

約10km

(3) 参加対象者

男女年齢問わず

※ただし「みかん園周遊眺望コース」以外は健脚向けとする

7 参加料（障害保険料を含む）

一 般 1, 5 0 0 円

中学生以下 1, 0 0 0 円

8 目 的

集客交流のコンセプトを「健康と美容」とし、その健康に欠かせない運動のキーワードを「ウォーキング」とすることにより、全国的規模のウォーキング大会を開催し、尾鷲市の豊かな自然が満喫でき、なおかつ世界遺産「熊野古道」が体験できるウォーキングコースを広くPRすることにより、集客交流の定常的かつ継続的な事業の推進を図る。

世界遺産登録記念 おわせ海・山ツデーウォーク予算

(収入の部)

項 目	備 考	金 額
市補助金		1,625,000
県補助金	世界遺産関係補助金	1,625,000
大会参加費	500人×1,500円	750,000
計		4,000,000

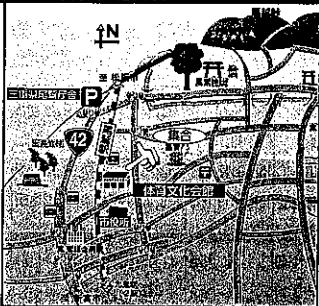
(支出の部)

項 目	内 容	備 考	数 量	単 価	金 額	
報償費	報償費	案内人謝礼(8人×2日)	16	5,000	80,000	
		天満地区もてなし謝礼		50,000	50,000	
					130,000	
					130,000	
旅 費	普通旅費	職員打合せ旅費 尾鷲～東京(1泊2日 1人×1回)	1	49,960	49,960	
		職員打合せ旅費 津市(2人×1回)	2	2,000	4,000	
		視察旅費 長浜(1泊2日 6人×1回)	6	16,000	96,000	
		アドバイザー旅費 菰野町～尾鷲(1泊2日 1人×2回)	2	24,760	49,520	
					53,960	
	宿泊費	役員宿泊費(20人)	20	7,000	140,000	
					140,000	
					339,480	
需用費	消耗品費	コピー用紙 A4 400円×10袋	10	400	4,200	
		A3 820円×5袋	5	820	4,100	
		パソコン消耗品			20,000	
		トイレ用品			5,000	
		印章代			7,350	
		その他			35,870	
					76,520	
		食料費	スタッフ弁当・飲料(150ヶ×2日)	300	600	180,000
					180,000	
		燃料費	ガソリン代		5,000	5,000
					5,000	
		印刷製本費	大会誌(1,000部)			250,000
			チラシ代(10,000部)			300,000
			完歩証(2,000部)			60,000
			コースマップ			150,000
					760,000	
		その他	バッチ			210,000
	記念品		500	500	250,000	
	ゼッケン				100,000	
	安全ピン他				10,000	
	会議費(打合)				5,000	
	会議費(役員・市関係懇親会)				100,000	
				675,000		
				1,696,520		
役務費	通信運搬費	切手代他			60,000	
					60,000	
	保険料	大会参加者保険料	500	100	50,000	
					50,000	
	広告費	新聞広告代 地元新聞2社	2	12,000	24,000	
あるけあるけ新聞他広告代				645,000		
				669,000		
看板作成手数料	のぼり(60旗)			70,000		
	案内板(50枚)	50	5,000	250,000		

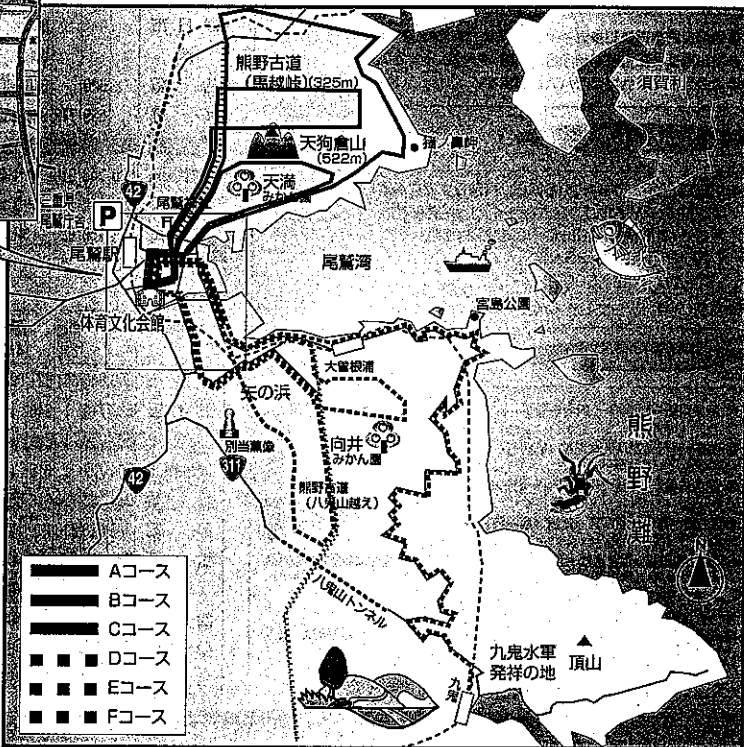
		横断幕	4	60,000	240,000
					560,000
					1,339,000
委託料	整備委託料	ウォーキングコース整備委託料			100,000
					100,000
					100,000
使用料 及び 賃借料	トイレリース料	簡易トイレ(5ヶ)	5	63,000	315,000
	マイクロバス使用料	市マイクロバス(1台×2日)	2	15,000	30,000
					345,000
					345,000
負担金 補助及び 交付金	JWA年会費	JWA年会費	1	50,000	50,000
					50,000
					50,000
	計				4,000,000

おわせ海・山 ツーデーウォークコース案内

集合場所はこちら



大会コースマップ



尾鷲市立体育文化会館（市役所前）
 ※21日のDコースはJR九鬼駅集合
 JR普通列車を御利用下さい。
 ※三重県尾鷲庁舎（国道42号沿い）
 に駐車場があり、大会当日は体育館
 までバスが出ます。

第1日目

Aコース

世界遺産 熊野古道高嶺コース

Bコース

天満みかんの丘眺望散策コース

Cコース

熊野古道と絶景展望尾根コース

第2日目

Dコース

尾鷲・九鬼 海見える林間コース

Eコース

世界遺産 熊野古道八鬼山コース

Fコース

向井みかんの丘眺望散策コース

- Aコース
- Bコース
- Cコース
- Dコース
- Eコース
- Fコース

この受領証は、郵便局で機械
 処理をした場合は郵便振替の払
 込みの証拠となるものですから
 大切に保存してください。

ご注意
 この払込書は、機械で処理し
 ますので、本票を汚したり、折
 り曲げたりしないでください。
 (日本郵政公社)

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

日本ウォーキング協会公認コース

世界遺産・熊野古道を歩こう!

日本物

おわせ海・山 ツーデーウォーク

●日時●

平成16年

11月20日(土)

11月21日(日)

9:00スタート(8:00受付)

●会場・集合場所●

尾鷲市体育文化会館

(尾鷲市役所前)
 21日のDコースのみ
 JR九鬼駅集合

主催 尾鷲市・社団法人日本ウォーキング協会
 主幹 おわせ海・山 ツーデーウォーク実行委員会

日本初!! 世界遺産を歩こう。

本年7月に世界遺産に登録された「熊野古道」美しく緑色に苔むした石畳、道端の地蔵や野仏に心引きつけられる歴史と文化の道。そんな「熊野古道」の魅力に加え、木立の間を吹き抜ける風を感じ、小鳥のさえずりや波の音に耳をかたむける。目前に広がる紺碧の海に浮かぶ島々。そんな海と山が織りなす素晴らしい景観と、地元の人々の人情がはぐくむ、心と体が癒されるコースをご用意しました。
さあ! 先人が残した古の道、世界遺産・熊野古道を歩きに来ませんか!



予定コース 8時00分受付9時00分出発

コース	内容	距離	特徴
20日(土)			
Aコース	世界遺産 熊野古道満喫コース	21Km	(一般向け・峠越えあり) 標高325m
ポイント	▶ 猪ノ鼻峠廻り水平道・種まき権兵衛の里・熊野古道馬越峠をいく。		
Bコース	天満みかんの丘眺望散策コース	11Km	(家族向け)
ポイント	▶ 眺望のよい天満みかん道をいく。		
Cコース	熊野古道と絶景展望尾根コース	13Km	(山行コースにつき予約受付のみ・健脚向け) 標高522m
ポイント	▶ 熊野古道馬越峠・天狗倉山・オチョボ岩〜大岩からの眺望は絶景。		
21日(日)			
Dコース	尾鷲・九鬼 海見える林間コース	20Km	(健脚向け) 標高340m
ポイント	▶ 九鬼水軍発祥の地より、海見える林間道の日国道をいく。 9時20分JR九鬼駅集合。JR尾鷲駅下り9:05発〜九鬼駅9:17着 上り九鬼駅8:55着を御利用下さい。		
Eコース	世界遺産 熊野古道八鬼山コース	13Km	(一般向け) 標高260m
ポイント	▶ 熊野街道矢浜道・熊野古道八鬼山/元プロ野球大毎オリオンズ別当薫像(長島茂雄サイン碑)		
Fコース	向井みかんの丘眺望散策コース	10Km	(家族向け)
ポイント	▶ 熊野街道矢浜道・眺望のよい向井みかん道をいく		

参加について

一般：1,500円 中学生以下：1,000円

※1日参加も2日参加も同額です。(傷害保険料等を含む)
※申込み後、参加を取り消されても、参加費はお返しできません。
※11/5までにお申込みの方は、大会誌にお名前を掲載いたします。

お弁当

弁当・・・500円(当日受付にて弁当をお渡しいたします。)
参加費とともに申し込ください。(参加を取り消されても、弁当代はお返しできません。)

持ち物

弁当・飲み物・コップ・雨具・健康保険証(写)等

その他

参加記念品として・・・大会誌、記念品、ゼッケン、コース地図

▶ 宿泊のお申込み・お問合せ先は ▶

- 尾鷲環境衛生旅館組合大会宿泊事務局 (ホテル望月内)
TEL. 0597-22-0040
FAX. 0597-23-1311
- 尾鷲市観光民宿組合大会宿泊事務局 (民宿山口内)
TEL. 0597-22-4569
FAX. 0597-23-4569

▶ おわせ海・山ツデーウォークのお申込みは ▶

申込方法 参加申込書(郵便振込用紙)にご記入の上、11月5日(金)までに郵便局からお振込み下さい。
※当日申込みは、会場にて受付可です。インターネットでも受付しております。
※参加者は各自の責任において健康管理をして下さい。万一事故が発生しても、主催者は保険内及び応急処置以外の責任は負えませんので了承下さい。

〒519-3605 三重県尾鷲市中町2-13
おわせ海・山ツデーウォーク実行委員会 [まちかどHOTセンター内]
TEL&FAX 0597-23-8221

会場への交通

主会場 尾鷲市立体育文化会館(市役所前)
JR尾鷲駅から徒歩5分
※21日のDコースはJR九鬼駅集合

お車の方

- 伊勢自動車道勢和多気インター下車、国道42号で約1時間30分。
- 駐車場は、三重県尾鷲庁舎(国道42号沿い)。
- 大会当日は主会場までバスが出ます。

シャトルバス

- 名古屋方面からお越しのお客様は(前日までにお越しの方は)「熊野古道シャトルバス名古屋ライン」が便利です。
- ▶行き/名古屋8:00出発(尾鷲駅又は馬越峠)
- ▶帰り/尾鷲駅16:25出発(往復お一人様4,500円)

※お問い合わせ/三交トライブル(株) 052-561-5100

その他交通機関

- JR東京駅→新幹線→JR名古屋駅→特急ワイドビュー南紀→JR尾鷲駅(1時間40分)
- 地鉄→夜行高速バス→尾鷲(病院前)(大室発) (約3時間00分)
- JR名古屋駅→特急ワイドビュー南紀→JR尾鷲駅(2時間20分)
- 名古屋→南紀特急バス→尾鷲(病院前)(約3時間20分)
- 近鉄上本町駅→近鉄特急→JR松阪駅→特急ワイドビュー南紀又は南紀特急バス(津駅発あり) (1時間30分) (乗り換え) (1時間20分) (2時間00分) →JR尾鷲駅
- JR大阪駅→くろしお・オーシャンアロー→JR新宮駅→特急ワイドビュー南紀(約4時間00分) →JR尾鷲駅

JR紀勢本線時刻表

(下り)

列車名	南紀1号	南紀3号	南紀5号	南紀7号
尾鷲	556	738	905	1033
木曾根浦	600	743	910	1149
九鬼	607	750	917	1156
三木里	613	755	923	1201
熊野市	659	825	956	1100

(上り)

列車名	南紀2号	南紀4号	南紀6号	南紀8号
熊野市	500	648	821	923
三木里	522	714	848	1211
九鬼	527	719	855	1216
木曾根浦	534	727	910	1223
尾鷲	539	733	708	916
多気	736	923	819	1208
松阪	753	834	826	1237
津	825	841	1300	1127
四日市	902	1146	1146	1643
桑名	914	1157	1558	1657
名古屋	934	1217	1817	1717

おわせ海・山ツデーウォーク大会申込用郵便振替用紙

払込取扱票		郵便振替払込請求書兼受領証	
00	口座番号	008507	62118
金額	料金額	1,500円	500円
加入者名	おわせ海・山ツデーウォーク実行委員会	おなまえ	おなまえ
お名前	おなまえ	おなまえ	おなまえ
性別	男・女	性別	男・女
年齢	1,500円×人	年齢	1,000円×人
職業	中学生以下	職業	中学生以下
住所	おなまえ	住所	おなまえ
申込書合計	500円×人	申込書合計	500円×人
おとこ	おなまえ	おとこ	おなまえ
おなまえ	おなまえ	おなまえ	おなまえ
受付局日附印	おなまえ	受付局日附印	おなまえ

おわせ海・山ツデーウォーク反省会

- ・ウォーキングとトレッキングは違う。オチヨボ岩コースは無理ではないか。
- ・中学校などとのイベントとの競合が小中学生の参加者が少なかった原因ではないか。
- ・ウォーキングコースとしてオチヨボ岩コースはきびしい。トレッキングコースになるのではないか。
- ・携帯電話の電波の届かないところがあった。場所によっては無線機が必要ではないか。
- ・コース設定と尾鷲の見所をどうするのか。
- ・電信柱にはコース案内を掲示していなかったはずなのに、外しに行くときには違う所に掲示されていた。
- ・輪内地区中学校も文化祭であったが市役所内の横の連絡はなかったのか。
- ・宮島公園のもてなしが大変好評であった。
- ・九鬼コースの旧国道に入ってからツマブキが満開。緑のトンネル
- ・九鬼コースのスタートが遅れた。受付の時間に無理があった。時間が短かった。
- ・遠方から来ているのでスタートが遅いといわれた。
- ・20 kmコースのスタートを早くしてはどうか。
- ・国際認定があるそうなので、認定が取れるのであればとってはどうか。
- ・馬越公園付近に車両を置いておいてほしい。
- ・コースから離れていく人がいた。
- ・海を見て感激していた。
- ・消防署の協力が大変ありがたかった。
- ・天狗倉山からの景色は好評。
- ・歩くのが早すぎる。コース案内や接待が間に合わない。先頭と最後尾の差が離れすぎ。
- ・各コースのゴール時間を合わせるようなスタート時間の設定。
- ・子ども会や学校にお願いにまわったが、中学校の文化祭と重なった。子供たちの会費が高いのではないか。参加しやすい会費設定を。
- ・チェックポイントへの介護
- ・最後尾の確認。休憩のためコースから離れる人がいるとわからなくなってしまう。
- ・市民と市外からの参加者など各参加者間の交流の場を設けたほうが良い。
- ・怪我人が出たときの対処方法を考慮しておいたほうが良い。ポイントごとに救護班を設置しておいたほうが良い
- ・前日位には全体会議を開催したほうが良い。コースの徹底。
- ・コースの難易度の割には参加者のばらつきがあった。
- ・九鬼コース弁当の個数。注文していないのに弁当を持っていった人がいる。
- ・受付に市の担当者が張り付いていてほしい。
- ・もてなしがあるのなら弁当を頼まなくても良かった。
- ・時間設定が一番の問題。
- ・全体としてのスタッフ会議不足。

高芝課長より

- ・ 市政報告において、お礼と来年に向けての開催のお願い
- ・ 街中での歓迎ムードの高まりを期待したい。

委員長より

- ・ 実行委員会は来年また作り直した方が良い。
- ・ コース設定の見直し。八鬼山コースはやめて、輪内でのコースをつくった方が良いのではないか。